

平成27年1月15日

都内私立中学高等学校  
校 長  
国際理解教育担当教諭  
社会科担当教諭  
関係教職員 殿

一般財団法人東京私立中学高等学校協会  
会 長 近藤 彰郎  
東京私学教育研究所長 清水 哲雄  
国際理解教育研究会委員長 須藤 勉  
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

## 国際理解教育研究会「講演会」のご案内

### 「ホロコースト教育の実践」～広い視野と寛容な心を育むために～

初春の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究会では、NPO 法人ホロコースト教育資料センター代表の 石岡 史子 氏をお迎えしてご講演をいただきます。

先生方に大変参考になる講演会となることと存じますので、お誘い合わせのうえ是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

#### 記

1. 日 時 平成27年2月27日(金) 18:00～20:00 (質疑応答含む)  
※ 受付開始 17:30 より
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室  
※ 裏面案内図をご参照ください 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921 (代)
3. 講 師 NPO 法人ホロコースト教育資料センター 代表 石岡 史子 氏

#### 【プロフィール】

東京生まれ。イギリスのリーズ大学院開発学部修士課程で南北問題や人権・教育問題を学ぶ。1998年よりホロコースト教育資料センター代表。現代の子どもたちに、ホロコースト(ナチスによるユダヤ人虐殺)の歴史を教材として、命や人権を尊ぶ心、寛容な思いやりのある心を育ててほしいと願い、全国の学校で訪問授業や展示の貸出を行う。児童書『ハンナのかばん』(第49回青少年読書感想文全国コンクール課題図書)の訳者および登場人物。同書に描かれた教育活動に対して、2004年、ヨーク大学(カナダ)より名誉博士号を授与される。現在、愛知教育大学非常勤講師。

4. 内 容 ①ホロコーストはなぜ起きたのか — 「ハンナのかばん」を教材に  
一人の少女ハンナ・ブレイディの生涯を追いながら、ホロコーストの歴史をたどります。虐殺の悲惨さという「結果」ではなく、なぜ起きたのかという「過程」に注目します。
- ②子どもたちからのよくある質問  
全国900ヶ所で実施してきた学校訪問授業で子どもたちからあがった感想や質問を紹介します。
- ③ホロコースト教育の実践  
世界への広い視野、寛容な心を育むための指導のポイントを紹介します。

5. 定 員 50名 (申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)

6. 参加費 無 料 (当協会会員各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営しております)

7. 申込方法 2月25日(水)までに下記宛に Web もしくは FAX にてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

一般財団法人東京私立中学高等学校協会

東京私学教育研究所 国際理解教育研究会

担当：岡沢・船江

TEL 03-3263-0544

FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線  
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口



地下鉄 新宿線  
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

国際理解教育研究会「講演会」参加申込書 [ 2月27日(金)実施 ]

学 校 名	氏 名 (ふりがな)

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成27年 月 日

校 長 \_\_\_\_\_ (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)  
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------